



安来市立病院 地域連携室つつしん

NO.56
令和5年12月



認知症になっても暮らしやすい環境を考える

認知症看護認定看護師 入江優子

現在安来市の高齢化は30%を超えており、同時に認知症の人も増加しているといわれています。当院でも認知症をもつ方の利用は多く、住み慣れた生活の場でできるだけ長く良い状態で過ごすことは大きな課題であると考えます。

私は病院内で勤務しており、主に入院や外来受診に来院される認知機能障害のある方を対象に介入を行っています。認知症のある方は、環境の変化や普段と違うイベントへの対応能力が低下し混乱しやすいため、入院・身体疾患の治療などの環境変化の際は、混乱が最小限になるように十分に配慮して関わる必要があります。今回、入院されている認知症高齢者を対象に、昔を思い出して話す「回想法」を「足浴」と合わせて行う取り組みを実施しました。取り組みの件数はまだ少ないですが、20分程度の介入でも穏やかな表情になる方ばかりでした。また失語のある方も頷きなどで反応され笑顔がみられ、心地よい時間の提供ができたと考えました。実施中は現場のスタッフも患者に声をかけて笑顔になることが多く、周囲へも多くの良い効果があると感じました。医療現場では後回しにされがちな「お話の時間」ですが、うまくケアに組み入れて穏やかな時間の提供につなげられたらと考えています。

また、この取り組みは生活の場にいる認知症高齢者にも効果的だと考えます。当院では訪問看護も行っており、私が今後地域の認知症高齢者を訪問する可能性もあります。認知症高齢者が住み慣れた場所で生活を続けることは困難なことも多いですが、それでも、その人の思いに寄り添い、その人らしく穏やかに過ごすための方法を共に考え、お手伝いする支援者の一人になれるように活動していきたいと考えています。

看護部・部署紹介 「2階病棟」

2階病棟＝地域包括ケア病棟です

地域包括ケア病棟の役割とは・・・

- ①急性期治療(点滴・処置など)を終えた患者様の受け入れ
- ②自宅や介護施設等からの緊急時受け入れ
- ③在宅・生活復帰支援



等の役割を担っています

地域包括ケア病棟では・・・

生活の場への退院に向け、
医師、看護師、リハビリ担当者、
在宅復帰支援担当者等と
連携を取りながら
治療や支援を行っています



～地域包括ケア病棟の特徴～ 病棟に「専従リハビリセラピスト」がいます

患者様が住み慣れた環境で、
安全に生き生きと生活が送れる
ようお手伝いしていきます！



入院から退院まで
患者様・ご家族様を、
しっかりとサポート
していきます！！



看護部・部署紹介 「3階病棟」

3階病棟ってどんな病棟？



- ・3階病棟は外科、整形外科、内科など様々な病気やケガを対象とし、主に手術や検査を行う急性期病棟です。
- ・術後は早期からリハビリがはじまり、看護師だけでなく、リハビリスタッフとも協力をして患者さまが1日でも早く日常に戻るよう支援を行っています。

・看護師間で患者さまが安心して治療を受けられるように、日々カンファレンスを行っています。

・また、医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・栄養士など多職種でもカンファレンスを行い、日々情報共有をして、患者さまの治療と退院後の生活を考えた援助を行っています。



多職種(地域連携室やリハビリさん)とのカンファレンス風景



看護師間のカンファレンスの様子





看護部・部署紹介 「 外来 」



外来の中には……



外来

透析室

中央材料室・
手術室

●大きく分けて3つの部署があります。

3つの部署が協力し合い、専門性の高い看護を提供しています。

手術室看護師とは



患者さんが少しでも不安なく安全に手術を受けて頂けるように、精神的援助や安全に責任を持ち、患者さんに寄り添って、手術室看護に取り組んでいます。医師とカンファレンスを行い、手術が円滑に遂行されるように、協働しています。

そのほか、手術室に携わる、臨床工学士・放射線技師とも協力しています。

透析室では



透析治療を受けられるひとりひとりの患者さまが、より良く日常生活を送れるように、『医師』『看護師』『臨床工学士』などの多職種とともに支援しています。

外来



透析室



中央材料室
・手術室

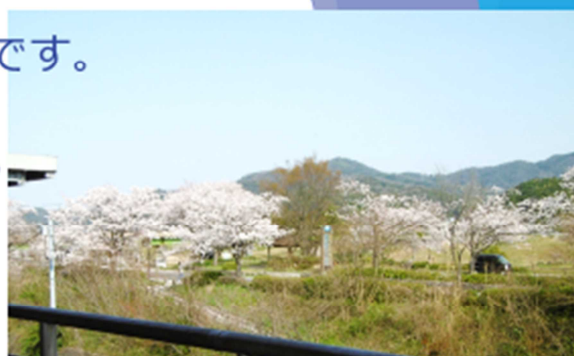


看護部・部署紹介 「 療養病棟 」



療養病棟からの眺めはとても良いです。
食堂からは毎年、
満開の桜を眺めることができます。

今年も
桜が綺麗だわ～



私達病棟スタッフは……

患者様がその人らしく療養生活を送られること、
患者様・ご家族様の
「こうしたい」「こうありたい」を
1つでも多く実現出来ることを目標に、
日々患者様のお世話をさせて頂いています。



地域連携室よりお知らせ

令和5年度から、地域連携室内に看護師・セラピストが常駐する在宅支援係を設置しました。在宅医療をさらに充実させるため、病院と皆様方をつなぐ重要な窓口として今後も邁進いたしますので、是非お気軽にご相談ください。

また、レスパイト入院も随時受け付けておりますので、在宅介護にお困りの方がいらっしゃいましたら、いつでもご相談ください。申込用紙とお電話での申込をお願いいたします。

空床情報は当院ホームページに掲載しております。QRコードもしくは、「安来市立病院」で検索の上ご確認ください。



病院QRコード



地域連携室は、開業医の先生方はじめ、地域の皆さまのお役に立てるように尽力いたします。
今後ともよろしくお願い申し上げます。



左から、安部、岡野、田中、長島、竹田、玉木、山本

安来市立病院 地域連携室

- ・連携室長：竹田裕司
 - ・在宅支援係：田中詳子、岡野由香里、安部容子
 - ・地域連携係：長島綾子、山本啓輔、玉木直之
- 受付時間 8:30~17:00

【TEL】 0854-32-2333

【FAX】 0854-32-2335